

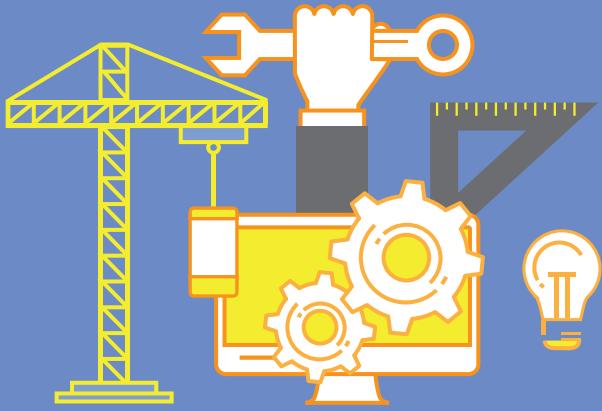
平成30年度IT導入補助金

第2次公募期間：2019年7月中旬開始予定～2019年9月上旬（予定）

昨年の平成29年度IT導入補助金に続いて、平成30年度IT導入補助金のITツールとしてMIDAS製品を登録する予定です。

これに伴い、弊社製品をA類型に新たに登録致します。

この機会に、IT導入補助金を活用し、業務の効率化の実現、さらに対応可能な物件の形状を広げてみませんか。



サービス等生産性向上IT導入支援事業

2019年4月より、中小企業・小規模業者が「足腰が強い経済を構築」するため、生産性の向上のため業務プロセスの改善と効率化に資するITツールを導入するための経費の一部を補助するIT導入補助金2019事業が開始されます。

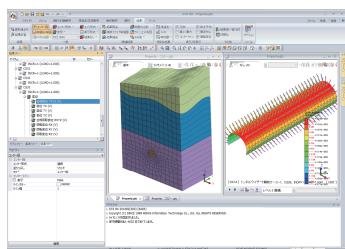
申請者（中小・小規模事業者）とIT導入支援事業者は補助事業を実施する上でのパートナーとなり、生産性向上を目的とし、共に補助事業に取り組んで頂きます。

補助金の交付申請事業実施期間、上限、下限額、補助率

公募期間	A類型	2019年7月中旬開始（予定）
	B類型	2019年7月中旬開始（予定）
採択予定日	A類型	2019年7月下旬（予定）
	B類型	2019年7月下旬（予定）
補助上限額・下限額	A類型	上限額：150万円未満 下限額：40万円以上
	B類型	上限額：450万円未満 下限額：150万円以上
補助対象経費区分	ソフトウェア費、導入関連費	
補助率	1 / 2 以内	

昨年までの補助金申請との兼ね合い

1. 昨年、昨年と本事業で補助金を受け取った事業者も本年度事業での申請は可能です。
2. 原則として、これまでに補助金を使って導入した製品と同一の製品を申請しないことが必要となります。
3. 同一の製品を導入する場合は、
 - ・申請時点で昨年度までに導入したITツールが納品から1年以上経過していること
 - ・継続利用（2年目、3年目）のための利用料としてではなく、今年度の交付決定以降に新規で結ばれる契約に基づく導入であること
 - ・従業員が増えたため、単純に利用するアカウント数をオプション的に増やすというような導入方式でないこと
 - ・前回の導入時とは別拠点での利用であったり、別部署での利用のための導入であり、新規の契約、導入であることなどを申請時に確認していただくことになります。



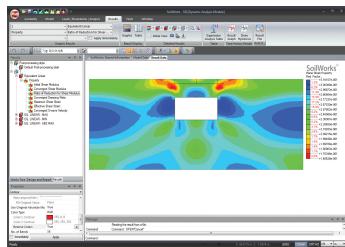
GTS NX 地盤分野汎用解析 + Geo XD

GTS NXは最先端プリ・ポストと解析機能を搭載した新しい概念の地盤汎用解析プログラムです。

GTS NXは最新のOS環境変化に合わせて64ビット、並列処理を適用した統合ソルバを搭載しており、初心者も使いやすいように直観的なリボンメニュー形式を用意しております。

また、様々な解析機能、圧倒的に速い解析速度、優れているグラフィック表現および結果整理機能などを提供します。

製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
GTS NX 2D/3D 基本ライセンス(Pre/Post) 販売 Option 1: 地盤変形解析(静的解析) Webライセンス認証版 Geo XD	2,400,000円	500,000円	2,900,000円 1,450,000円

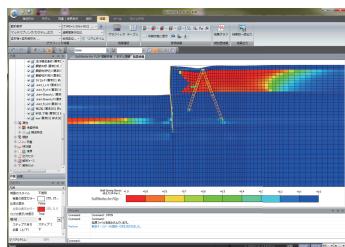


SoilWorks 2D次元地盤汎用解析 + CAD 口ボ Plus

SoilWorksは、2次元地盤工学分野の技術者の解析ニーズに対応するために開発された最先端のソフトウェアです。

SoilWorksの実用的な機能は、有限要素法に関する深い知識がなくてもモデルの作成や解析を行うことが可能です。地盤工学関連の専門知識をもたない構造技術者でも、基礎設計、仮設構造物を伴う掘削、擁壁、トンネル、近接施工による沈下などの解析を利用できます。

製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
SoilWorks 基本ライセンス(Pre/Post) 地盤変形機能 - 線形・非線形解析、弾塑性解析、施工段階解析 - Mohr-Coulomb, Modified Mohr-Coulomb, Dmin(電中研)、Duncan-Chang等 圧密解析機能 - 圧密沈下計算 (Δe 法、Mv法、Cc法) - 開口・太田 弾塑性/粘弾塑性モデル、修正Cam-Clayモデル等 浸透流解析機能 - 定常/非定常、飽和土/不飽和解析(UNSAF 計算手法対応) - 間隙水圧及び有効応力を考慮した施工段階解析及び斜面安定解析との連携解析 CAD 口ボ Plus	1,810,000円	360,000円	2,170,000円 1,085,000円



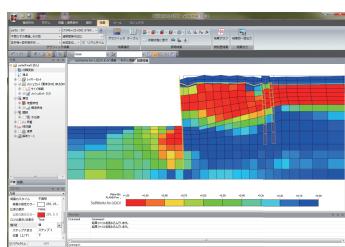
SoilWorks for FLIP FLIP専用のプリ・ポスト + CAD 口ボ Plus

SoilWorks for FLIPはFLIP「地震時の液状化による構造物被害予測プログラム」専用のプリ・ポストです。

SoilWorksの操作性をそのまま継承しており、AutoCAD感覚でデータを作成することができます。

データ作成後は、FLIPを起動させ計算を実行することもでき、FLIP解析のための統合された作業環境を提供します。

製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
SoilWorks for FLIP ライセンス (FLIP専用Pre/Post) CAD 口ボ Plus	1,010,000円	200,000円	1,210,000円 605,000円



SoilWorks for LIQCA LIQCA専用のプリ・ポスト + CAD 口ボ Plus

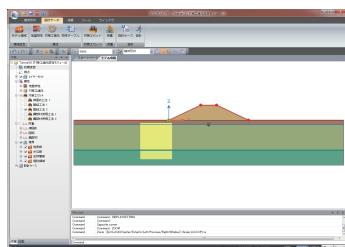
SoilWorks for LIQCAはLIQCA専用のプリ・ポストです。

SoilWorksの操作性をそのまま継承しており、AutoCAD感覚でデータを作成することができます。

データ作成後は、LIQCAを起動させ計算を実行することもでき、LIQCA解析のための統合された作業環境を提供します。

※ LIQCAは1987年京都大学の岡二三生教授をはじめとするLIQCA開発グループにより開発された有効応力に基づく液状化解析プログラムです。

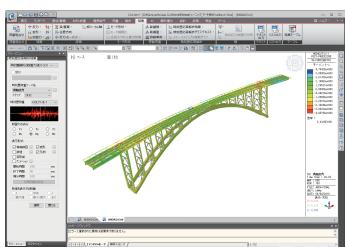
製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
SoilWorks for LIQCA ライセンス (LIQCA専用Pre/Post) CAD 口ボ Plus	1,010,000円	200,000円	1,210,000円 605,000円



SOLIFLUK PE 河川堤防の液状化対策工設計 + CAD ロボ Plus

SOLIFLUK PEは、平成28年に新しく改訂された「河川堤防の液状化対策の手引き」に基づき、河川堤防における液状化対策工の諸元設定が行えます。また、SoilWorksの操作性をそのまま継承しており、AutoCAD感覚でデータを作成することができます。さらに、「対策工法・改良範囲・改良仕様・土水圧の設定・設計安全率」を設計変数にしたパラメトリック設計機能を提供します。

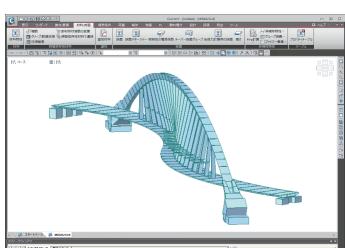
製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
SOLIFLUK PE 河川堤防の液状化対策工諸元設定 基礎地盤の液状化工法による設計安全率の検討 液状化対策工諸元設定の設計計算書の出力 Webライセンス認証(フローティング) CAD ロボ Plus	920,000円	182,000円	1,102,000円 ↓ 551,000円



midas Civil 土木分野汎用構造解析

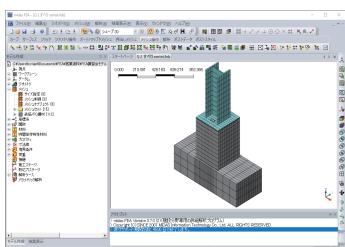
midas Civilは、直観的なユーザーインターフェイス環境とコンピューターグラフィックス技術が適用された土木分野の汎用構造解析及び最適設計システムです。PC橋、斜張橋、吊橋はもちろん、非定型構造物や最新施工法を適用した構造物のモデリングが自由にできますし、土木分野に必要な静的・動的解析、材料・幾何非線形解析、段階施工解析機能を提供しています。

製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
動的 Standard - 静的線形解析、固有値解析(座屈・振動) - 動的解析(ファイバー含む)、応答スペクトル、時刻歴応答、非線形動的解析機能 - 静的非線形フレーム解析(ファイバー含む)、ブッシュオーバー解析	1,500,000円	300,000円	1,800,000円 ↓ 900,000円



midas Civil Advanced (英語版)

製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
midas Civil Plus+Advanced -Vehicle Load Optimization -Design - AASHTO LRFD: Prestressed Box Girder / Concrete & Steel - AASHTO LFD & ASD: Concrete & Steel - AISC LRFD & ASD / ACI 318 - CAN/CSA-S6: Prestressed Box Girder / Concrete - Eurocode 2: Prestressed Box Girder / Concrete (Column) - Eurocode 4: Composite Plate Girder / Composite Steel Box Girder / Composite PC Girder -PSC Bridge Rating as per AASHTO LRFR -Dynamic Report Generation	2,300,000円	500,000円	2,800,000円 ↓ 1,400,000円

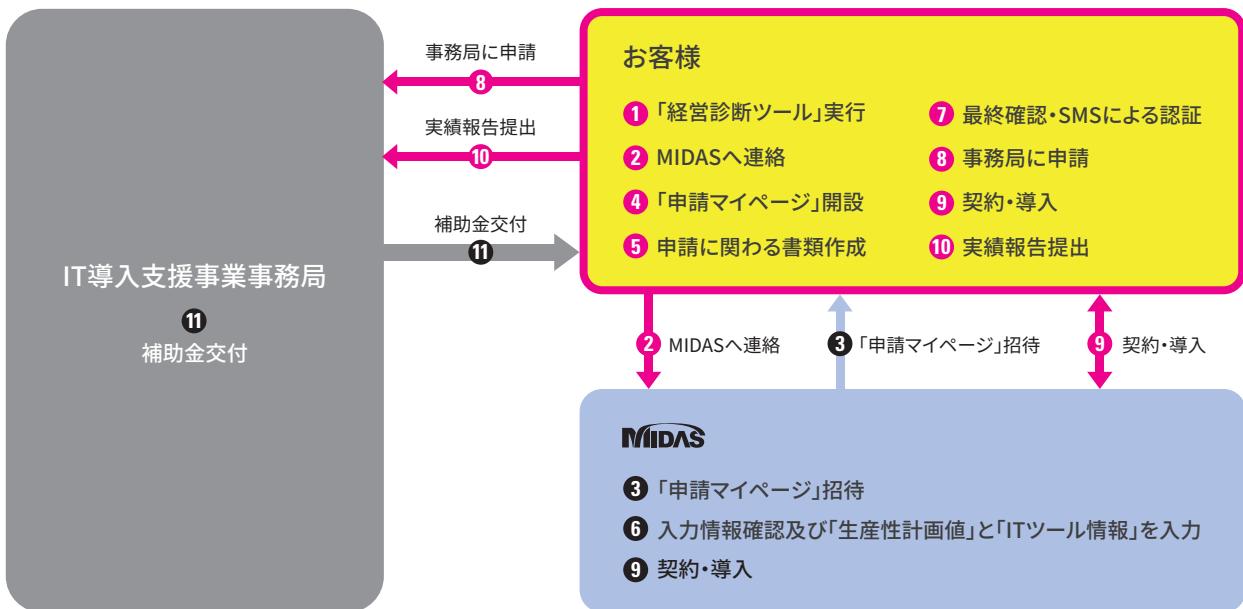


midas FEA 热応力・ひび割れ解析&詳細解析

midas FEAは、建設分野における標準的FEM解析機能(FEM新基準)を装備した新しい解析ツールです。TNO DIANA社とMIDAS IT社の技術提携により誕生した高品質なFEM解析ソフトウェアです。補修・補強のための詳細解析はもちろん、マスコンの熱応力解析、コンクリートのひび割れ解析を行うことができます。

製品名及び主な解析機能	販売定価	年間保守費用	IT補助金
midas FEA 基本モジュール ブリオスト機能、静的解析、段階施工、固有値解析 線形座屈解析など 非線形解析オプション 材料非線形、幾何非線形	2,400,000円	480,000円	2,880,000円 ↓ 1,440,000円

IT導入補助金申請方法



申請手続

- ① 「経営診断ツール」を通じて、お客様の経営状況(決算や社員数等)を入力します。
経営診断ツール <https://portal.it-hojo.jp/shindan/register>
- ② マイダスへ連絡
- ③ MIDASからお客様を「申請マイページ」に招待します。
- ④ お客様で必要事項を入力して「申請マイページ」を開設して下さい。
- ⑤ 交付申請に関わる書類・内容を入力します。
- ⑥ MIDASでお客様が入力した内容を確認し、「生産性計画値」と「ITツール情報」を入力します。
- ⑦ お客様で申請前の最終確認をし、SMSによる認証を行って下さい。
- ⑧ IT導入支援事業事務局に申請をして下さい。

交付決定後

- ⑨ ITツール契約、導入、代金のお支払い。
- ⑩ 実績報告の作成、提出
- ⑪ 補助金確定通知、補助金交付
- ⑫ 事業実施効果報告は2020年4月から2022年4月までの3回行います。

注意事項

- ・ 補助事業者情報(「担当者名」「連絡先(携帯)電話番号」「メールアドレス」など)の登録は、必ず、申請者本人の情報を登録しなければなりません。
- ・ IT導入支援事業者の担当者連絡先を代理で登録することは一切認められません。
- ・ 契約(受発注、申し込み)・納品(サービス開始)・支払いは交付決定日以降に行わなければなりません。
- ・ 契約～納品～支払いまで用いられる全ての事業者名称が交付申請時の補助事業者名でなければなりません。
- ・ 申請マイページ作成及び各種申請、手続き等に虚偽や不正、業務の怠慢、並びに情報の漏洩等、その他不適当な行為が行われている事が明らかになった場合、交付決定取り消しとなる場合があります。